

**第1回「今しかできない旅がある」若者旅行を応援する取組表彰
受賞した取組みの評価されたポイント**

1. 観光庁長官賞（若者の旅行振興に多大なる貢献をした取組）

取組名	trippiece ※注) 読み方:「トリッピーズ」
受賞者	株式会社 trippiece
取組概要	SNS 上でユーザー自身が旅を発案し、参加者を集め、参加者同士で旅を作り上げていくプラットフォームの提供。
審査委員会 講評	若者自身が自ら発案・起業し、若者になじみのある SNS を活用し、若者の漠然とした Wants（旅行ニーズ）を具現化し、ビジネスベースに乗せる仕組みを構築したという「若者」の巻き込み方とアイデアの斬新性を評価。また、多数の若者を現に旅行に送り出しているという旅行需要創出効果の大きさと幅広い年齢層への広がりの可能性を評価。

2. 奨励賞（規模の大きさ如何に関わりなく、革新的で将来的な発展が見込める取組）

取組名	若年需要創出による日本のスノーエリア再活性化プロジェクト 雪マジ！19～SNOW MAGIC～ ※注) 読み方:「ゆきまじ！ナインティーン～スノーマジック～」
受賞者	株式会社リクルートライフスタイル
取組概要	19歳に対して、スキー・スノーボードのシーズン中「何回滑ってもリフト券無料」という取組みをスキー場と連携して実施。
審査委員会 講評	対象を19歳という特定の年齢に絞り込むという発想の斬新性と、対象となる年齢の若者のみならず、これら若者の将来の需要にもつながるといふ需要創出効果の大きさを評価。また、各スキー場がリフトの無料化分を自己負担するという難易度の高い仕組みにもかかわらず、これを実現させ、取組の2年目にはさらに拡大させている点を評価。

取組名	オリジナル・アニメ『ガールズ&パンツァー』と連動した夢と魔法の物語。『実家のような町』大洗でしか味わえない旅がある。
受賞者	株式会社 Oarai クリエイティブマネジメント
取組概要	大洗が舞台のアニメ「ガールズ&パンツァー」を活用したイベントやツアーの企画。
審査委員会 講評	受動的にアニメの舞台となったことを契機としたのではなく、企画の当初段階からアニメを活用したまちおこしを目指し、地域とアニメ会社が連携して取り組んでいる点を評価。

取組名	世界一周に関する情報発信、イベント開催
受賞者	世界一周団体 TABIPPO
取組概要	世界一周経験者が、大学生を対象に旅の意義等を啓発するイベントの開催。
審査委員会 講評	世界一周をテーマにして、多くの学生を集めたイベントによる若者旅行啓発効果の大きさと、実際にイベント後に参加した学生等が世界一周に出かけているという旅行需要創出効果も評価。

3. ブロック賞（地方ブロック毎の取組のうち優れたもの）

【東北ブロック】

取組名	福島を感じて考えるスタディーツアー「スタ☆ふく」
受賞者	スタ☆ふくプロジェクト
取組概要	福島大学の学生が主体の企画運営で、福島のよさを伝えるスタディーツアーを実施。
審査委員会 講評	福島に対する風評被害を払拭するため、大学生が主体となり、県内各地の地元関係者と協議しつつ滞在プログラムを企画することで、県内各地を訪問するプランを構築するとともに、当該ツアーへの参加を大学生仲間等に対しても呼びかけている点を評価。

【関東ブロック】

取組名	はっちゃん野郎旅
受賞者	一般社団法人 みなかみ町観光協会
取組概要	独身男性グループをターゲットにした「はっちゃん野郎旅」企画の実施。
審査委員会 講評	旅行離れが著しい若い男性をターゲットとし、旅行商品の内容も男性向けにワイルドさを前面に出してアレンジするとともに、インパクトのあるネーミングも含め男性旅を前面に打ち出した PR を評価。

【中部ブロック】

取組名	『笑いの力で犬山を元気に！』プロジェクト
受賞者	犬山市観光協会
取組概要	吉本興業の「あなたの”街”に住みますプロジェクト」と連携し、お笑いコンビが犬山市に移住し、笑いの力で犬山を盛り上げる活動にチャレンジ。
審査委員会 講評	若手芸人に人力車の車夫になってもらうなど、来訪者のおもてなしの場面で積極的に起用し、メディア露出を効果的に活用した取組みを評価。

【近畿ブロック】

取組名	有馬温泉ゆけむり大学
受賞者	社団法人 有馬温泉観光協会
取組概要	大学生と有馬温泉およびその周辺住民、企業、行政で協力し、新たな観光企画イベントを実施。
審査委員会 講評	関係する学生が自らイベントや広報を実施するとともに、他大学にも輪を広げ、若者の集客につなげるなど、大きな広がりを見せている点を評価。これまでも継続的に取り組んでおり、今後とも継続的な取組に期待。

※北海道、北陸信越、中国、四国、九州、沖縄については、該当無し。

4. 審査員特別賞（申請外の取組で、審査委員から特に推薦のあったもの）

取組名	丸の内朝大学 環境学部 地域プロデューサークラス
受賞者	丸の内朝大学企画委員会
取組概要	様々な地域をプロデュースする授業の一環として、若者が現地に実際に赴き、地域が抱えている問題を解決していく実践型のクラスの開催。
審査委員会 講評	地域の課題を解決する授業の一環で実際に若者を地域に派遣するという取組みの斬新性に加え、取組みの結果、受講者が地域に愛着を感じ、授業終了後も自主的に地域に赴いている点を評価。

